

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.106

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	新規	事務事業名	鳴門駅前環境整備事業	担当部署	経済建設部 経済局 観光振興課		
総合計画体系				根拠法令計画など			
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり		事業期間	開始	平成	30 年度
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なんと				終期	未定
(小項目)							
施策	2	活気に満ちた市街地の形成					
基本事業	1	市街地の整備					
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	鳴門駅周辺はJRやバスを利用する市民や観光客が集まる場であり、公衆トイレの必要性が高いことから、鳴門駅前に公衆トイレを設置するもの。		事業内容(R1)	JR鳴門駅舎の耐震化工事と一体的に公衆トイレを整備する。				
実施方針	関係機関や関係課との調整を行いながら、鳴門駅舎の耐震化が行われた後、速やかに建築工事に着工する。		当初からの変更点	設計業務完了に伴い、建築費用等の見込みがたつたため、建築費用等を補正予算に計上した。				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	-						
	2	-						
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	鳴門駅前公衆トイレ進捗状況			関係機関との調整	新築設計及び工事着工			-

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容		関係機関との調整	利便性の高い公衆トイレの整備	-	-
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	2,800	35,830	38,630	未定	未定

事務事業名	鳴門駅前環境整備事業
-------	------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		鳴門駅前公衆トイレを新築するため新築設計業務を行うとともに、着工に向けた関係機関との調整を行った。					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	-						
	2	-						
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	鳴門駅前公衆トイレ進捗状況		関係機関との調整	新築設計	工事着工・竣工			-
	目標達成率(実績/目標)			-				%
事業費推移(円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計			0	11,104,000	26,530,000	37,634,000	
	財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	
		県支出金		0	0	0	0	
		地方債		0	9,900,000	23,900,000	33,800,000	
		使用料・手数料		0	0	0	0	
		その他		0	0	0	0	
一般財源		0	1,204,000	2,630,000	3,834,000			

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	鳴門駅前公衆トイレ進捗状況		成果指標に対する所見	JR鳴門駅の耐震化工事の遅れや関係機関との調整が長引いたことで、工事を着工できなかったが、限られた敷地内で利便性の高い公衆トイレの新築を進めることができている。		
	目標	新築設計及び工事着工	-				
	実績	新築設計	-				
	評価	B:概ね目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	JR鳴門駅や駅周辺を利用する方の利便性を高めるため、早期に公衆トイレを完成させる必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	公衆トイレの早期完成に取り組む。			
	令和3年度				